

# メディア表現III 10. カット編集・トランジション

# 目次

- カット編集・トランジション
  - ツールについて
    - やってみよう01
  - トランジション
    - 他の簡単なトランジション
  - カット編集応用
    - Jカット・Lカットとは？
    - やり方を見てみましょう
    - 操作方法だけ
    - まとめ

## 前回までのおさらい

1. 基本操作・構造
2. モーショングラフィックス(シェープアニメーション・エフェクト・プラグイン)
3. モーショングラフィックステンプレート
4. モーショングラフィックス(エクスプレッション・ヌルオブジェクト)

とやってきました。ここまでで、モーショングラフィックスの回は終わりとなります。

今日は、もともと3回目にやっていたPremiereの基本についてやっていきます。

# カット編集・トランジション

今日の本題に入ります。

## ツールについて

1年の時には選択ツールを使ってクリップを長くしたり短くしたりして編集することを学んだと思います。

編集ポイントのツールとして

- リップルツール
- ローリングツール
- スリップツール
- スライドツール

の4つがありますので、ちょっと見てみましょう。(頭から見てもいいです)

- **【初心者向け】** まずはここから！編集ツールの使い方を解説します

## やってみよう01

1. 今日のプロジェクト用のフォルダを作成する(mr3\_03等)
2. Premiereで新規プロジェクト作成
3. サンプルメディアから5秒以上のものをクリックで3つ選択
4. 作成
5. 選択ツールを使って、1,2秒くらい重なるように2,3番目をずらしましょう。

今日のサンプルデータはassetsフォルダに入っていないませんが、それでよしとします。  
作業フォルダまで持ってきた人は、「コピー」をONにしてください。

## クリップの間にリップルツールを持って行って、左右にずらしてみよう

クリップの間のほんの少し左か右にするとマークが変わります。そこでドラッグすると、イン点・アウト点を変更することができます。トータルの尺が変更されます。

## クリップの間にローリングツールを持って行って、左右にずらしてみよう

編集ポイントが移動し、前の映像は長くなり、後の映像は短くなります。トータルの尺は変わりません。

## クリップをスリップツールで左右にずらしてみよう

クリップの尺は変えずに、イン点・アウト点を変更することができます。

## 真ん中のクリップをスライドツールで左右にずらしてみよう

トータルの尺は変更されず、真ん中のクリップの位置が移動します。

## ポイント！

これは、配置されたクリップの素材の前後に余裕がないとできません。

最初に「1,2秒くらい重なるように」と言ったのはそういう理由です。

基本的には

- 素材のどこを使う？

と言うのを変更するためのツールですから、素材がない部分には利用できないということです。

参考：編集ポイントに関連した4つのツールの使い方



## トランジション

基本的なトランジションの使い方は

- クリップの間を右クリックして、「デフォルトのトランジションを適用」

でしたね。適用した後に、さらに右クリックで秒数指定もできました。

## 他の簡単なトランジション

1. ウィンドウからエフェクトパネルを開きましょう。
2. ビデオトランジションを開いて適当に選んで、クリップとクリップの間にドラッグ&ドロップ

たくさん種類あるので、説明はしません。

[Premiere Proで使えるビデオトランジションのサンプル一覧](#)

## カット編集応用

カット編集は、徐々に切り替わることなくパッと映像が切り替わることを指しますが、いくつもテクニックがあり、その中でも今日はJカット,Lカットについて紹介しようと思います。

参考:[カット編集とは？コツ3つとすぐに使えるテクニック9選を解説](#)

参考:[9 Cuts Every Video Editor Should Know | Filmmaking Tips](#)

## Jカット・Lカットとは？

2つの映像と音声のカットする位置をずらすテクニックになります。

- Jカット: 次のクリップの音声が先に聞こえて、映像が後から現れてくる
- Lカット: 次のクリップの映像が先に見えて、音声の後から聞こえる

JカットとLカットでシーンを繋ぐ

やり方を見てみましょう

[How to Edit Video with the J-Cut and L-Cut in Premiere Pro \(MUST KNOW\)](#)

## 操作方法だけ

今日の映像だと、音がないので厳密な意味では体験できませんが、操作方法だけ伝えておきます。

- ローリングツールで、普通に左右に動かすと、映像も音声も同じ動きをする
- Optionを押しながらローリングツールだと、映像か音声だけ移動できる

これにより、Jカット・Lカットは簡単に行うことができます。

## まとめ

最終的に魅力的な映像になれば良いわけですが、様々なテクニックが存在します。普段から、映像を見る時に、「あ、こんな編集してる！」と気を付けてみるようにしましょう。